

もりたっ子

R7毛里田小学校だより
第5号
令和7年7月3日発行



修学旅行 R7.6.17~18

「～火曜日からは一転、猛暑となります」…出発前にあちこちの天気予報で言っていたとおり、本当に暑い修学旅行でした。

高德院に到着し、大仏の前で写真撮影です。想像以上の大仏の大きさに、驚きの声が広がります。班ごとの写真を撮ってもらうと、オリエンテーリングの始まりです。それぞれの計画に合わせて、ある班は長谷寺へ、ある班は電車に乗って北鎌倉へ…時計と計画と地図を見比べながら、それぞれの班が協力してオリエンテーリングを進めている様子が頼もしく、微笑ましかったです。

残念ながら暑さや睡眠不足などで少々体調を崩してしまう子もいましたが、班のみんなでフォローし合う姿も見られ、成長を感じました。家々の間を走る江ノ電、小町通りのお土産の数々、あじさいの美しさ…そして、みんなで力を合わせて八幡宮にゴールしたことは、よい経験になったことと思います。

二日目はキッザニアと国会議事堂見学です。キッザニアは、混み具合や待ち時間で当初計画通りに体験できなかったグループもあったようですが、いろいろなお仕事体験をする中で、未来の自分を考えるきっかけになったのではないのでしょうか。

そして二日目の午後は国会議事堂見学です。衆議院で会議が開かれているということで、今回は参議院の議場を見学させていただきました。重厚な壁や廊下、扉や柱の美しい模様など、印象に残ったのではないのでしょうか。社会科で学習したように、ここが日本の政治の中枢です。国会の様子がニュースなどで紹介されたときは、「見たことある場所だ!」と気がつくかな?

貴重な体験ができた二日間でした。鎌倉の歴史に触れ、仕事や政治に触れ、友達と過ごした二日間は、小学校の大きな思い出になったのではないのでしょうか。



林間学校 R7.6.24~25

修学旅行からちょうど一週間後、5年生の林間学校が行われました。

初日はチャレンジハイク。雨も心配されましたが、ハイクにはちょうどよい天気でした。班ごとにあらかじめ決めたコースを、制限時間にできるだけ近い時間でゴールします。途中で、チェックポイントの先生とミニゲームやクイズをして、ポイントが加算されます。ペースを考えながら、そして友達を助けながら、(ミニゲームの運も味方につけて?!) ゴールを目指しました。



夕方からはキャンプファイヤーです。炎が上ると神聖な気持ちになりますね。「遠き山に日は落ちて」「燃えろよ燃えろ」など、定番のキャンプファイヤーソングを大きな声で歌い、マイムマイムやジンギスカンを思いっきり踊り、(アンコールもかかり!) みんなで、全力で楽しんでいる様子が伝わってきました。ヘトヘトになりながら踊ったジンギスカンは、きっと忘れられない思い出ですね。



お風呂、寝る準備、友達どうして初めて過ごす夜は、ワクワクしている子、ちょっぴり心配そうな子、いろいろな表情でした。でも、どの部屋もすぐに静かになり、しっかり寝て二日目に備えていました。



二日目はカレー作り。残念ながらどんどん天気が悪くなり、大雨になってしまった時間帯もありましたが、火起こし、米とぎ、野菜切り、それぞれの分担を一生懸命がんばって、美味しいカレーができあがりました!



東毛青少年自然の家の先生に聞いたところ、「キャンプファイヤーで、思いっきり盛り上がっていて、素直で元気な子たちですね。二日目も、かなり雨が降っていましたが、楽しそうにカレー作りをして、片付けもびしょびしょになりながら最後までがんばってくれましたよ。本当によい子ばかりでした。」と話してくださいました。学校外の方に褒めていただけて、5年生、がんばった証拠ですね!

